

第8次総合計画基本構想(原案)への質問及び回答

通番	頁	該当箇所	質問・意見	回答・対応
1	P5	第3章/2 多治見市の 現状と課題 (1)多治見市の現状	「1,300 年余りの歴史を誇る美濃焼」とあるが、美濃焼の歴史はもっと短いと思われるが根拠は。 【委員案】同箇所を「長い歴史を誇る美濃焼」ではどうか	文化財保護センターに確認した結果、産業として連続と続いてきた焼物の歴史が 1,300 年余りあるということのため、原案のままとします。
2	P6	第3章/2 多治見市の 現状と課題 (2)人口の現状と将来 推計	人口推計結果(上段図表)の出典を示したほうがよい。	市の独自推計であることを記載しました。
3	P7	第3章/2 多治見市の 現状と課題 (3)多治見市の課題①	「子ども」の課題が見えない。具体的な課題を入れた方がよい。	具体的な課題を追記しました。
4	P7	第3章/2 多治見市の 現状と課題 (3)多治見市の課題①	「子どもの笑顔」とあるが、いつも笑顔でいるわけではない。困難等乗り越えた時に笑顔になり、それが子どもの育ちにつながっていることを、ぜひ取り入れていただきたい。	子どもの存在そのものが多治見市の宝であることや、まち全体で子育て・子育てを支えていくという視点から、記述を見直しました。
5	P7	第3章/2 多治見市の 現状と課題 (3)多治見市の課題①	冒頭の「子どもの笑顔は、まちに元気をもたらします。」は、P14 の政策の柱(1)の冒頭と重複するため、どちらかを削除した方がよい。	課題①の記述を削除しました。
6	P10	第4章/1 まちづくりの ビジョン 「多治見らしさ」⑤	「リニア中央新幹線の開通が予定されており」から、本市にリニアの駅ができると解釈される恐れがあるため、見直した方がよい。 【委員案】「リニア中央新幹線にアクセスしやすくなり」ではどうか	ご意見を参考に、記述を見直しました。
7	P11	第4章/ 2 人口ビジョン (2)社会動態の目標	「子育て世代への支援はもちろんのこと～」の文章について、転入者のみを対象としているか。多治見市在住者に対する「居住支援」としての施策はあるか。	転出者を抑制し、転入者を増加するための施策として、子育て世代への支援、就業支援、居住支援を掲げており、具体的な対象は施策ごとで検討するという意味の文章としています。

8	P14	第5章/ 2 政策の柱(1)	青少年まちづくり市民会議で行っている、「地域で子どもを育てる」取組についても触れるべき。また、冒頭の2行は削除してはどうか。	「2 政策の柱」では、冒頭に理念を置き、その後、内容について触れる記述としているため、冒頭は現状どおり残します。また、P11 に「子どもは、家庭だけでなく「社会で育てる」～」とし、地域を含めた社会全体での取組の必要性を追記しました。
9	P14	第5章/ 2 政策の柱(3)	防災対策について、避難行動要支援者に対する避難体制整備を含め、特に地域防災への支援は重要。防災士の活動も見られているが、防災に対する市民のかかわり方等、どのように進めていくか。	防災士の会の設立や個別避難計画の作成等、地域における防災意識、特に「共助」の意識向上に向けた取組を進めています。具体的な内容については、基本計画事業で示します。
10	P15	第5章/ 2 政策の柱(5)	「空き家等の対応に取り組むことで、居住環境の向上を図ります」とあるが、「居住環境」は家の中のことを指す。周辺のことを指すのであれば「生活環境」又は「周辺の住環境」ではないか。	家の周辺を示す言葉としては「住環境」を使用します。ご意見を参考に修正します。
11	P15	第5章/ 2 政策の柱(5)	「まちの人口規模や財政規模に見合った公共施設・公共インフラの整備を進める必要があります」について、公共施設のことはどのように考えられているか、どこで触れているかがわかりにくい。	ここでは「思い」と「手法」が混在してわかりにくい部分があるため、ご意見を参考に修正します。

※ いただいたご意見は、基本構想や基本計画を策定する上での参考とさせていただきます